

令和8年度山梨県普及センターだより（9月号）

「やまなし就農定着農業技術研修」はじめました
～新規就農者の確保・育成に向けて～

富士・東部地域普及センター

山梨県就農支援センターでは、令和8年度から新たに、農業を始めたい方を対象とした「やまなし就農定着農業技術研修」を県内各地で開催しています。富士・東部地域では、富士河口湖町の若手生産者で組織する「湖南野菜出荷組合」が講師を務め、高冷地における野菜栽培を学ぶ研修を5月から11月まで実施しています。

本年度は5名が参加し、これまでに土づくりやスイートコーンの定植、病害虫防除、ヤングコーンの収穫と除房、ブロッコリーの育苗、スイートコーンの収穫作業などを生産者のほ場で実践的に学びました。普及センターでは町やJAと連携し、栽培資料の提供やアドバイザーとして技術指導を行い、参加者の知識・技術の習得を支援しています。

参加者からは、「生産者から直接学ぶことができ勉強になる」「実際に作業を体験でき、知識や技術が身につく」といった声が寄せられ、活発な質疑応答も行われました。

今後もこのような研修等を通じて新規就農を支援し、地域農業の担い手の確保・育成を進めていきます。



土づくりとスイートコーンの
定植について説明



ヤングコーンの収穫作業